

えがおがいちばん!!



かわもと れいと
川本 翔人くん (10 か月)

「いつも笑顔でたくましい男の子に育ってね」

小学校就学前までのお子さんの写真を募集しています!

★申込方法★

掲載を希望されるお子さんの写真(プリントしたもの、またはデジタルデータ)と、お子さんの名前(ふりがな)、生年月日、年齢、親の名前、郵便番号、住所、電話番号、15文字程度のコメントを記入した申込書を添えて提出してください。郵送、E-mailでも受け付けます。

※申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。

【問い合わせ・申込先】 ☎ 756-8601
山陽小野田市役所 シティセールス課 ☎ 82-1148



ねたろう君の食育くらぶ

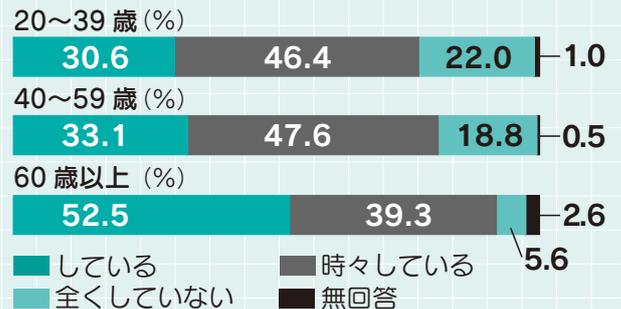
元気いっぱい★



食品ロスを減らしましょう!

日本では、年間約500～800万tの食品ロスがあります。これは生ごみとして、1人あたりおにぎり約2個分の食品を毎日捨てている計算になります。

■生ごみを減らす工夫をしていますか?



「全くしていない」と答えた人は、20～39歳が22.0%と最も多く、年齢が若くなるにつれ、生ごみを減らす意識が希薄になっていることがわかります。食に感謝し、食品ロスや生ごみを減らす工夫をし、環境を意識した食生活を次世代へ継承しましょう。 [平成29年度市調査]

……食品ロスを減らすポイント……



【問い合わせ先】健康増進課 ☎ 71-1814

水道のことは水道局まで ☎ 83-4111

水とくらし



◎水道水ができるまで

水道水はダムや川の水から作りますが、汚れや細菌が含まれているため、まずは浄水場できれいにします。汚れなどを取り除くための凝集剤を入れ、水の中の小さな汚れを大きなかたまりにし、池の底に沈めます。さらに上澄みの水を砂の層に通し、小さな汚れを取り除いてきれいな水にします。最後に、細菌を取り除くための塩素を入れて

殺菌消毒し、水質検査を経て、安全な水道水ができます。

◎安定した水道水を届けます

水道水をポンプで、山など標高の高い位置に設置している配水池に送り、停電時でも水道が使用できるように、「自然流下」により各家庭などに届けます。さらに、配水池の容量は、非常時でも12時間程度使用できる量を確保しています。また、水道局では、24時間体制で浄水場や配水施設などの監視・操作を行い、みなさんに「安全で安心な水道水」を安定して届けられるよう努めています。